

はじめに

本市では、平成13年3月に「大村市環境基本計画」を策定し、「豊かな自然、歴史・文化と身近にふれあい、ともに育み・伝えるまち おおむら」を目指し、様々な環境施策に取り組んでまいりました。

近年、環境問題を取り巻く社会情勢が大きく変化し、地球温暖化対策や循環型社会の構築など、より一層の取組が求められています。

このような状況の中、県においては平成23年3月に長崎県環境基本計画が改定され、国においても平成24年4月に第四次環境基本計画が策定されました。

本市においても、今回「大村市環境基本計画」を改定し、「豊かな歴史と自然に包まれ みんなが住みたくなるまち おおむら」を望ましい環境像として掲げました。

本計画では、従来の計画を踏まえたうえで様々な取り組みの柱となる基本目標を見直すとともに、新たに施策ごとの関連指標を設定し、より具体的で実効性のある環境行政を推進いたします。

本計画の改定にあたり、貴重なご意見をいただきました市民及び事業者の皆様、並びに熱心にご審議いただきました大村市環境審議会の各委員の皆様、に厚くお礼を申し上げます。

平成25年3月



大村市長 **松本 崇**